

高等学校保健体育科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
①	1	図A	かがみ跳び	各 3 × 2	
		図B	そり跳び		
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・踏み切り前3～4歩からリズムアップして踏み切りに移ること。 ・踏み切りでは上体を起こすこと。 ・踏み切りでは地面を踏みつけるようにキックすること。 ・振り上げ脚を素早く引き上げること。 		各 4 × 3	
		<ul style="list-style-type: none"> (a) 40 (b) 50 (c) 踏切板 			
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・踏切線の延長線より先でも手前でも、踏切板の両端よりも外側から踏切った時。 ・助走あるいは跳躍動作中に宙返りのようなフォームを使った時。 ・踏切後、着地場所への最初の接触前に助走路あるいは助走路外の地面あるいは着地場所の外側の部分に触れた場合。 ・着地の際、砂に残った最も近い痕跡よりも踏切線に近い砂場の外の境界線または地面に触れた時。 ・日本陸上競技連盟競技規則第185条2に定める以外の方法で着地場所を離れた場合。 		各 3 × 3	
		<p>特定の運動課題を効果的に遂行するための合理的かつ効率的な運動の実施方法を技術といい、技術をできるようにした能力を技能という。</p>	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。	6	
	1	<ul style="list-style-type: none"> (1) (2) 	1つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。	4	
		試行錯誤の段階。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてよい。	各 4 × 3	
		意図的な調整の段階。			
	2	自動化の段階。			
		3	問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。	各 4 × 2	
			問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。		

高等学校保健体育科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号			正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
3	1	(1)	(a) 合理的		各3×5
			(b) 体力		
			(c) 公正		
			(d) 安全		
			(e) スポーツライフ		
2	2	(2)	グループの課題の話し合いなどで、自らの意志を伝えたり、仲間の意見を聞き入れたりする。		4 1 1 2
			滑らかに行うこと	技に求められる動きが途切れずに一連の動きとして続けてできること。	
			安定して行うこと	技を繰り返し行っても、その技に求められる動き方が、再現できること。	
4	1	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・カルシウムを摂取する。 ・ビタミンDを摂取する。 ・ビタミンKを摂取する。 ・マグネシウムを摂取する。 ・ビタミンCを摂取する。 ・亜鉛を摂取する。 ・タンパク質を摂取する。 ・リンの過剰摂取を避ける。 	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。 2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	各3×2
			(2) 卵胞ホルモン		
		2	すべての人が、年齢や障害の有無にかかわらず、平等に通常の日常生活や社会活動を営むことを可能にするために社会を改善していく理念のこと。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	3 1 8 9

高等学校保健体育科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点		
5	1	(1)	大内刈り		3		
		(2)	「取」の生徒が、「受」の生徒の右袖を引き上げてしっかりと受け身を取らせること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	6		
	2	得意技	自己の技能・体力の程度に応じて最も技をかけやすく、相手から効率的に一本を取ることができる技。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	各6×3 27		
		連絡技	技をかけたときに、相手の防御に応じて、さらに効率よく相手を投げたり抑えたりするためにかける技。				
		変化技	相手がかけてきた技に対し、そのまま切り返して投げたり、その技の力をを利用して効率よく投げたりするためにかける技。				
6	1	体への気付き。		順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	各4×3 22		
		体の調整。					
		仲間との交流。					
	2	力強さとスピードのある動きを高めること。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	4		
	3	測定値の向上のために測定項目の運動のみを行ったり、過度な競争をあおったりすることがないようにすること。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。	6		
7	運動種目名	サッカー		バスケットボール、ハンドボール、ラグビー もよい。	2		
	簡易ゲームの指導の工夫	3対3のミニゲームを行うこととする。体育館にコートを作り、ボールの代わりにビニールで包んだクッションを使用する。また、コートを図のように対角線で分割し、生徒が移動できる範囲を制限する。		簡易ゲームの指導の工夫と、簡易ゲームの指導の工夫の意図がともに合っているものだけを正答とする。 問い合わせ正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。	24 26		
	簡易ゲームの指導の工夫の意図	<ul style="list-style-type: none"> • 3対3のミニゲームを行うことにより、ゲームの中での生徒の接球数を増加させることができる。 • 体育館にコートを作り、ボールをビニールで包んだクッションに変えることによりボールがバウンドしなくなり、ボールを受ける技能の低い生徒も、攻防に参加することができる。 • コートを分割し生徒の移動範囲を制限することにより、攻撃において2対1の場面を作り出すことができ、技能の格差を緩和するとともに、攻防のポジショニングを考えやすくすることができる。 					